

足利風 -ashikaga-fu

2013
4月号
Vol. 25



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

* 八重の桜に心寄せて *

福島ゆかりの大河ドラマ「八重の桜」。八重のパートナーである同志社大学創始者・新島 襄は、故郷安中教会牧師として、最も信頼する人物に、故郷安中の地からの再生と希望を託した。柏木義円である。



安中教会を訪ねると新島 襄と並んで柏木義円の肖像画が掲げられていた。その顔つきは暖かく、穏やかで、手を膝に謙虚に重ねている姿は、義円を敬愛してやまなかった徳富蘆花が“にこにこ顔のソクラテス”と評した表現そのものである。義円の生き方は、人の魂を追うことだけに熱心であったという。新島 襄から最も信頼の置かれていた義円は、師の言う“戸ごとに説き、人ごとに論ずる”生き方を忠実に実践した弟子でもあった。座右の銘は「愚俗の信」。

明治・大正・昭和を通じ安中の地に牧し、「上毛教界月報」上で、実に四十年にわたって非戦・平和を説きつづけ、良心・人権ということを両毛の地から、世界の動きと日本の歩みの中でしっかりと捉え、いかなる権力・権威にも屈することはなかった。義円に接した人たちは、誠意ある生き方の記憶のみを語る。義円の非戦の思想は、その誠意ある生き方そのものであったといえる。

義円は“地域に根づく”ということの深い意味を示してくれる。また、非戦・非暴力の思想を通して、自分と違うものに恐れず近づき、違うものをつなぐ働きをするという姿勢は、現在の“多様性を紡ぐ”という動きにもさまざまな示唆を与えてくれている。義円の生きざまの中に“平和と地域”というもののつながりの具現化を見ることができる。

福島や安中の地は、ばさらの如く咲き誇る桜の季節が良く似合う。 (M生)

* 「ワールド・カフェあしかが」報告 *

2月2日(土)、ボランティア交流企画「ワールド・カフェあしかが」が、生涯学習センターを会場に、約60名の参加者で開催されました。パート1は、ジョウモウ大学の橋爪光年さんの講話。パート2は、5グループに分かれてのワークショップ。それぞれのファシリテーターは、子育て・三田和子(子ども支援ファシリテーター)さん、地域福祉・大島裕子(あしかが子育て応援ネット代表)さん、安心安全のまち・上武敬和(あしかがPTA・OB会代表)さん、足利学校倍々増計画・益本 仁(あしかが・さぽーと会代表)さん、ITで商店街活性化・山田雅俊(NPO法人コミュニケーションラボ副理事長)さん。それぞれの分野にこだわりを持つ参加者の前を、シャッフルされた模造紙が駆け巡る、という趣向。新鮮な視点のポストイットが次々と貼り込まれ内容の濃い交流企画となりました。成果が少しでも市政に反映されることを願っています。

(記・鈴木光尚)

* ボランティアと私の夢 *

～丸山 友香莉～



私は、大学4年間で保育について学んできました。実習やボランティアを通して子どもたちと関わり、子どもにとって遊びがとても重要であることを学びました。私は大学3年4年の夏にスタディーツアーでドイツを訪れ、森の幼稚園や子ども関係の施設を見学しました。ドイツが子どもにとって優しい社会であることを感じ、日本もこのような社会になるべきだと感じました。また、ドイツで子育てを楽しむ日本人の方の話を聞いたりして、子育てには「楽しむ」ということが重要なのではないかということを感じました。

2012年の秋から、私は足利で子ども支援に関するボランティアに参加させていただきました。「足利っこわいわいフェスタ」では、子どもたちが自分を表現することを楽しむ姿を見ることができました。また、ボランティアの高校生たちが、子どもと関わる機会を貴重だと言っていたのも印象的でした。映画作りのワークショップでは、子どもたちが持つイメージが広がっていく可能性を感じました。また、その思いを実現するために、大人がどうあるべきなのか、ということも学びました。

これから私はボランティアを通して、「子育てしやすい社会」を実現できるように活動していきたいと思います。小さいことから少しずつ子どもたちの「笑顔」のサポートをして、それが「楽しい」子育てへのサポートになればいいな、と思っています。そのために、自分がまずボランティアを楽しみ、その楽しさが広がるように発信していきたいです。

* 活きた生活情報を点字で提供 *

～視覚障害者へ“正確にタイミング良く”を重視～

足利点訳サークル『あいの会』会長 田北 啓生

私たち足利点訳サークル『あいの会』では、「点字」を媒体とした情報の提供を軸にして、多種多様にわたったボランティア活動を行っています。24年度登録会員数57名にて会を運営。市・社協・足視協等の支援・協力を受け、足利市視覚障害者福祉ホームを拠点として活動しています。

会員の日常生活等に支障のない範囲で「出来る人が責任を持って依頼を受ける」。その上で、楽しく、無理のないボランティア活動を「会員同士の理解、協力」で進めることを基本にしています。

現在ではパソコンにより、市の広報紙「公報あしかがみ」や視覚障害者関連情報は勿論の事、生活・福祉・医療・健康・防災・書籍・趣味・娯楽等の多岐に渡る多数の情報の提供が可能になっています。

市民に対しての点字・点訳の普及も様々な方法で取り組んで来ました。障害者の理解と福祉の芽を育てる為、小中学校をはじめとする各種公共機関での点字体験。更に、一般市民の理解と協力を得る上で、“ふれあいのつどい”や“地域交流会”等の種々のチャンスを逃さず、積極的に点字体験教室等を受け続け普及に努めています。

25年4月には20周年記念誌を発行します。当初の活動に比べ、近年、ロービジョン対応、移動支援、歩行補助等への参加に加え、市内のみならず、県内外の諸団体との支援・交流等、活動の間口が大きく広がっている事。更に、昨年8月の栃木県知事表彰に於いて、「多年にわたり社会福祉事業に尽力」という大変重みのある評価も含め応えるべく、これからも広く社会に、点字が当たり前のように浸透し、視覚障害者の社会参加が前向きに理解されるよう、その一助としての諸活動を進めていきたいと思っています。

① インフォメーション ①

☆ みんなのしゃべり場

「桜の樹の下でみんなとワイワイ話そう！」

～♪今年の春は、みんなでいっしょに歌います♪～

日時：平成 25年 4月 6日(土) 午後 1時 30分 ～ 3時

会場：足利市民活動センターの庭
(雨天の場合は3F フリースペース)

内容：みんなで歌おう！
ピアノ・歌唱指導：山田悦子さん

参加費：無料



① Focus ①

近ごろ、ちょっと気になるヒト・モノ・コトなどに焦点をあて、紹介するコーナーです。

☆「メディアリテラシーって何？」

情報メディアを主体的に読み解いて必要な情報を引き出し、その真偽を見抜き、活用する能力のこと。

by 藤橋 誠(映像ディレクター・まち映画監督)

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ～ 4月・5月のご案内 ～

- * 田代義徳博士を知ろう展(4月1日～11日)
- * 和紙ちぎり絵展(4月15日～25日)
- * 文林の時代・足利のエポック展(5月7日～5月16日)
- * トールペイント展(5月20日～30日)

☆相談室&講座のご案内

- * 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照
- * 講座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

お花見シーズンなんとなく心も華やいでウキウキする季節ですね。
桜だけでなく菜の花など明るい色彩に彩られた花々をゆっくり散歩しながら観賞
してみるのもいいのではないのでしょうか (ボンクラ)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【 相談室 】

日付	相談テーマ	相談員
4/10(水)	上手な花菖蒲の株分け法	柳澤 邦男さん (足利・ふるさとを美しくする会代表)
4/24(水)	子ども・子育て何でも相談室	長井 千春さん (あしかが子育て応援ネット)
5/8(水)	被災地支援ボランティア はじめの一步	鈴木 光尚さん (「がんばろう 東北!」応援プロジェクト足利風)
5/22(水)	読ませるニュースレター の作り方	黒田 哲也さん (新聞社記者)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【 講座 】

日付	講座名
4/18(木)	改正特定非営利活動促進法の概要
5/16(木)	NPO会計基準の概要
6/20(木)	寄附税制の概要

時間：午後6時30分～午後8時

会場：足利市民活動センター（旧保健所） 2階 会議室

講師：内閣府政策統括官付参事官(市民活動促進担当)

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
4/1(月) ～4/11(木)	田代義徳博士を知ろう展 * 講話:「田代義徳博士を知ろう」 4/3 (水) 午後2時～3時30分 講師: 田代義徳博士顕彰会 会長 田部井 健二さん	田代義徳博士顕彰会
4/15(月) ～4/25(木)	和紙ちぎり絵展	川島 敬子さん
5/7(火) ～5/16(木)	文林の時代・足利のエポック展 (土・日曜 10:00～16:00)	中島 条雄さん
5/20(月) ～5/30(木)	トールペイント展 《ワークショップ》 材料費: 1000円 5/22 (水) 午前10時～12時 午後2時～4時	板橋 京子さん

展示会場 足利市民活動センター (旧保健所) 3階 みんなの広場
(足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311)

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝